



よこぜ議会ナビは
横瀬町議会が皆さんに
年4回お届けする議会発行の
広報紙。議会審議の経過や議員の活動を
解説とともにわかりやすくお伝えしていきます。

クイズ de よこぜ 「この御神輿はどこにあるでしょう？」 こたえは裏表紙



えがおナビ 「コロナに負けずに頑張ったぞ」



議会ナビ 「学校給食試食会 議員も黙食中!!」



まち風景ナビ 「さあ、みんなも歩くべえ〜」



よこぜ

No.132

議会ナビ

議会のことを
コンパクトにお知らせ



議会ホームページも
あわせてご覧ください

横瀬町議会

2021 年 秋号(令和3年9月定例会)

P.2

町のお金の使い方を
チェック
令和2年度 決算を認定

P.4

審議した議案とその結果
補正予算質疑をピックアップ

P.6

7名の議員が登壇
町の考えを問う [一般質問]

町のお金の 使い方をチェック



令和2年度 一般会計

入ったお金 (歳入)		
自主財源 32.2%	町 税	11億7656万8968円
	繰越金	2億2493万3562円
	諸収入	1億1489万0579円
	繰入金	5848万7273円
	その他	8524万4220円
依存財源 67.8%	地方交付税	11億0196万0000円
	国庫支出金	13億7984万7048円
	県支出金	2億6499万9835円
	町 債	5億1465万6000円
	その他	2億3875万9672円
合 計		51億6034万7157円

使ったお金 (歳出)	
民 生 費	18億8730万5235円
総 務 費	7億8485万3041円
教 育 費	4億7181万3985円
土 木 費	4億2418万6030円
消 防 費	3億9218万1917円
衛 生 費	3億0882万4871円
公 債 費	3億0436万5939円
商 工 費	1億2166万2634円
災 害 復 旧 費	1億0112万8090円
農 林 水 産 業 費	8552万5581円
議 会 費	6890万7912円
合 計	49億5075万5235円

令和2年度 決算に関して議員はココを聞きました (抜粋)



問 成果報告書では審議会女性比率が目標に達していない。女性委員と同数程度の男性委員の任命としたらどうか。女性も発言しやすくなると思うが。

答 チャレンジしてみたい。

問 決算意見書に歳出全般に見直しを進める必要があるとあった。地域おこし協力隊の経費について、歳出書類に明細書の添付がないが。また、どんなものか。

答 国の基準で一定程度の備品は認められている。定住・起業するための物で、申請時にしっかりとチェックしている。今後は明細書も添付していきたい。

問 危険ブロック撤去と空き家対策についての進捗状況と今後の対策は。

答 危険ブロック撤去は4件、空き家に関しては235件を確認し、取り壊し4件、新たに賃貸した家が4件、売却家屋が8件、居住はしてないが使用している家屋は8件。今後も追跡調査を行って行く。

問 防災備品購入費の備品内容は。また、液体ミルクの購入は。

答 購入費の備品内容は、大型扇風機、テント型の間仕切り、避難所のベッド、テレビ

等を購入。旧庁舎跡地に防災倉庫を建てた。液体ミルクは今年度中に購入予定。費用については、新型コロナウイルス感染症対応の臨時交付金を活用した。



新たに設置された防災倉庫

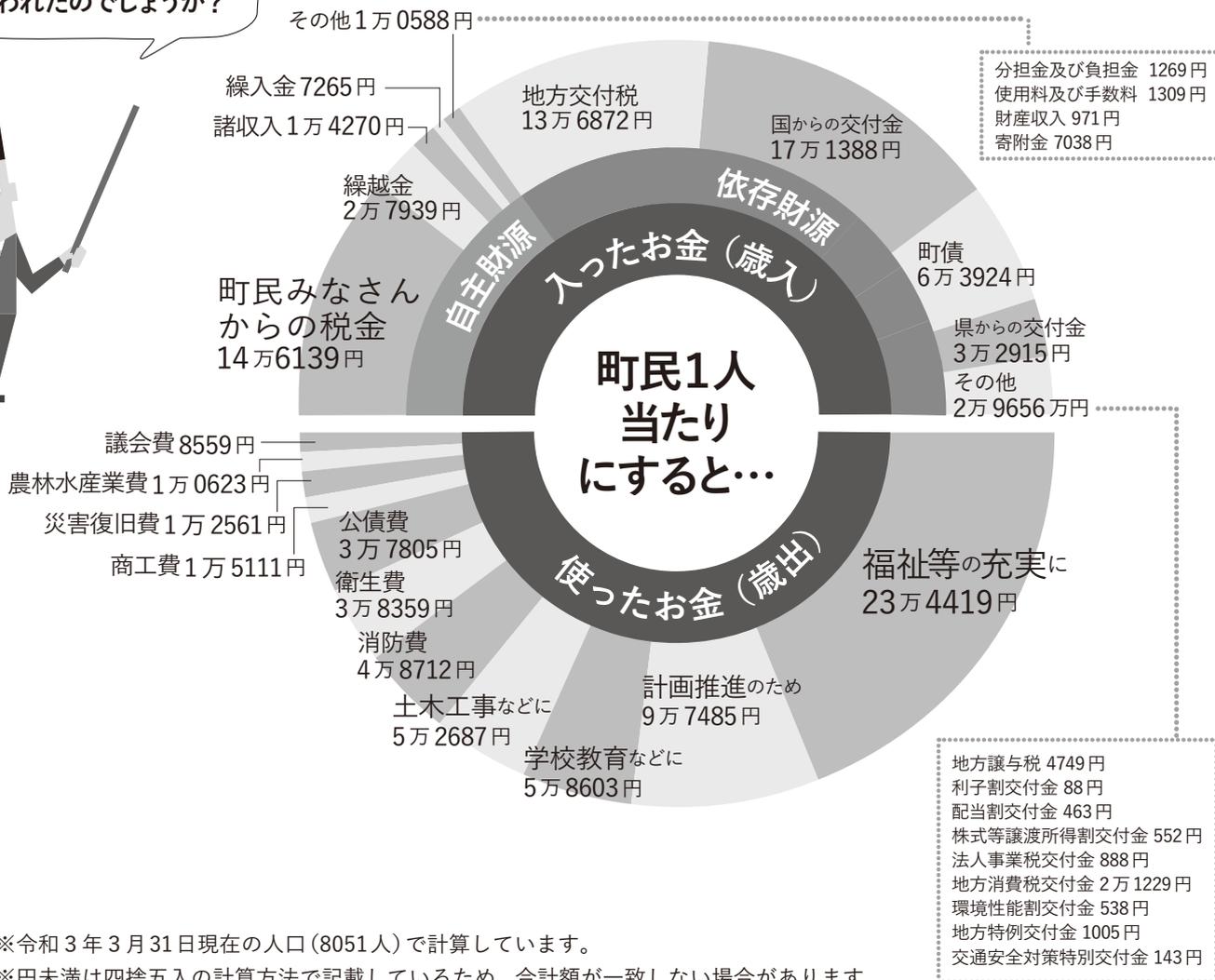
問 成果報告書の防災行政無線デジタル化整備工事に関する評価に、聞こえない等のトラブルが多数発生している旨の表記がないが、それで良いのか。

答 成果報告書の評価基準では、内容的に記載する場所がなかった。しかし、聞こえないといった声は多数届いているので、引き続き1件1件丁寧な対応をしていきたい。

問 成果報告書の官民連携プラットフォーム事業に関する評価で、減点箇所があるがその理由は。

答 実証実験をもっと効率的にできるのでは等、まだまだ改善の余地があると考えたため。

何にどのくらい使われたのでしょうか？



※令和3年3月31日現在の人口(8051人)で計算しています。
 ※円未満は四捨五入の計算方法で記載しているため、合計額が一致しない場合があります。

- 問** 成果報告書の地域おこし協力隊推進事業に関する、住民ニーズを反映しているかの評価項目で減点となっているが、その理由は。
- 答** 開始当初は住民ニーズの反映を考慮しておらず、今後は住民ニーズをもう少し踏まえながら推進する必要があると考えたため。
- 問** 収税事業の自己評価はどうであったか。
- 答** 滞納整理等についてコロナ禍であり、訪問等に制限があった。収税事業は大事であり、今年も現状維持とした。
- 問** 結婚新生活支援事業の今年度実績ゼロ、来年度の見通しは。
- 答** 国の年齢及び所得要件が拡大したので、周知を図り利用促進を図っていきたい。
- 問** 住宅環境改善促進事業は大幅に増えてきて地域経済への貢献も大きい、町内と町外の実績は。また使いやすく、補助内容を拡大する検討は。
- 答** 町内業者利用が増えている傾向にある。改正検討はしていないが要望を聞きながら進めていく。
- 問** 介護サービスが増えて予防サービスが減っているのはなぜ。
- 答** 要支援の認定者数が減と

なっていることが予防サービス給付の減の要因と考えられる。介護サービスは、要介護者の重症化によりいろいろな対策が施されて増えている。

問 浄化槽の設置基数が昨年度24基と頑張ったと思う。昨年度より伸びた理由は。

答 前年度と比べて新設6基、転換1基、帰属2基増えた。アンケート調査や戸別訪問により周知を図ってきたこと等による。

決算に対する討論

【賛成討論】

宮原みさ子議員

令和2年度は、コロナウイルス感染症の影響で極めて特殊な状況にありました。歳入歳出とも大幅に増額になり、地方創生臨時交付金を活用した事業、感染症対策、緊急経済対策等の事業を実施してきました。今後も引き続き困難な状況が続くと予想されますが、「カラフルタウン」の達成に向けて町民のために努力されることを願います。

議会はココに注目!

9月定例会の審議から、主な質疑をお知らせします。

行政組織条例を可決

来年4月に「なんでも相談室」ができます



行政組織条例の一部改正 (新体制)

町民課

- ア. 戸籍、住民基本台帳
- イ. 国民年金
- ウ. 国民健康保険
- エ. 後期高齢者医療
- オ. 生活支援
(なんでも相談室)

福祉介護課

- ア. 介護保険
- イ. 地域包括支援センター
- ウ. 地域福祉
- エ. 高齢者福祉
- オ. 障害者福祉

健康子育て課

- ア. 児童福祉
- イ. 子育て支援
- ウ. 保育
- エ. 保健衛生及び健康増進

問 横瀬町行政組織条例の一部を改正する条例の機構改革の基本的な考えは。

答 福祉のサービスを届けやすくするために、住民が一番分かりやすく、使いやすい体制とした。

問 なんでも相談室は良いと思う。職員の対応マニュアルや知識が大事と考えるが、研修は行うか。

答 福祉全般を広く知る必要があり、研修を行いたい。

問 機構改革の課の名前は良いと思う。人員の配置はどうか。

答 人員については大きく変わらざりたい。

問 相談に来られない人がどう拾うか。情報の収集が大事と考えるが。

答 情報を集める仕組みを作り、そこから関係するすべての担当に連携できるようにしたい。

問 工事請負変更契約の締結について(横瀬小学校)

答 設計変更の対象の事項は、契約約款の何に該当か。

答 契約約款の第19条、発注者が必要と認める事項で、第2校舎、第3校舎のアスベスト除去がメインです。

問 財産の取得について(横瀬小学校新校舎備品)

答 落札率が46・4%と低く、商品としての品質に担保できるか。

答 仕様書を基に適切な金額で入札されていて、入札に当たって内訳書の提出も確認できているので十分な使用に耐える製品です。

問 児童の椅子と机に関して、具体的にどのようなものか。

答 文科省で推奨しているパソコンの使用ができるような少し広めのもので、児童の成長に合わせた高さ調整がしやすい仕様のもの。

問 企業等職員受入れ負担金の詳細は。

答 ICT分野2社から3名受け入れを予定しています。うち1名は常駐となります。

問 全額が交付税措置されますか。



議員も試食しました(駅前食堂)

問 駐車場等舗装工事とは。

答 旧給食センター跡地の施設について、インターロッキング及び舗装工事を行います。

問 学校ICT整備運営事業のパソコン等設定業務委託料の詳細は。

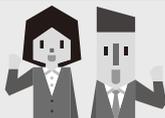
答 アプリやセキュリティ対策といったユーザー管理で、特に大きく占めるのがフィルター設定。追跡システムにより、児童生徒の検索状況を把握することができ、その情報を基に教師と町職員が連携してフィルター設定を行っているが、数が増え対応しきれないため。

問 駅前観光案内所について今後はどう考えるか。今回の修繕等も町のイメージに合ったものにしてほしいが。

答 イメージはそのまま残したい。今後については、段階的に考えていきたい。

令和3年9月定例会 審議した議案とその結果		審議結果	向井芳文	黒澤克久	宮原みさ子	浅見裕彦	新井鼓次郎	内藤純夫	大野伸恵	若林想一郎	関根修	小泉初男	若林清平
報告	横瀬町の健全化判断比率及び横瀬町の公営企業における資金不足比率について	了承	○	○	○	○	○	○	○	※	○	欠	○
条例改正	横瀬町行政組織条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	欠	○
	横瀬町手数料条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	欠	○
	横瀬町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	欠	○
決算	令和2年度横瀬町一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	※	○	欠	○
	令和2年度横瀬町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	※	○	欠	○
	令和2年度横瀬町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	※	○	欠	○
	令和2年度横瀬町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	※	○	欠	○
	令和2年度横瀬町下水道特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	※	○	欠	○
	令和2年度横瀬町浄化槽設置管理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	※	○	欠	○
補正予算	令和3年度横瀬町一般会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○
	令和3年度横瀬町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○
	令和3年度横瀬町介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○
	令和3年度横瀬町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○
	令和3年度横瀬町下水道特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○
	令和3年度横瀬町浄化槽設置管理事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○
その他	工事請負変更契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○
	財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○
人事	人権擁護委員候補者の推薦について（小泉 昇一氏 ※新任）	同意	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○
	人権擁護委員候補者の推薦について（浅見きよみ氏 ※再任）	同意	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○
	横瀬町教育委員会委員の任命について（町田 和子氏 ※再任）	同意	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○
陳情	自治体から国へ意見書提出を要望する陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	※	○	欠	○
発議	2030年エネルギー基本計画に関する意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○
	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○

知ってほしい！
知らせたい！



議会活動あれこれ

横瀬小学校校舎整備事業特別委員会 視察報告

校舎内装工事を視察しました（9月29日）

今回は、主に校舎内部の説明を受けました。
各教室の区画もでき上がり、具体的に笑顔で学
ぶ子供たちの顔が浮かびました。

今後、町有林の木材を使用した壁や床ができ、
心も素晴らしい教室になることも確信できまし
た。また、工事は事故もなく順調に進んでいるこ
とも確認しました。

新校舎は3学期から使用開始となる予定ですが、
並行して第2、第3校舎の解体も始まります。工
事はまだまだ続きます。安全第一をお願いします。



一般質問はじめ本会議における発言の全文は、図書館に置いてある会議録でご覧いただけます。

ないとうすみお

内藤純夫議員が問う



ワクチンの 接種状況は？

問 新型コロナウイルスワクチンの接種状況について回数・人数・接種率は？

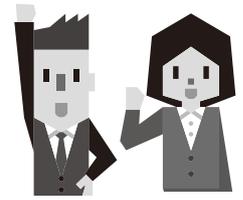
答 子育て支援課長 9月8日現在12歳以上の対象者数は7,552人で、1回目の接種者数は4,547人で接種率は60.2%です。また65歳以上の1回目の接種率は87.3%です。

問 1市4町連携の接種方法は有効だったのか、役場の対応を含め自己採点で何点がつけられるか。

答 町長 有効であったと考えている。住民の選択肢が増えたこと、医療資源や本部機能が共有されたことは意義があった。一方、予約についてご不便をおかけしたのは大きな反省点。役場の対応については職員はプロ意識を持って業務に当たってくれている。自己採点は難しいが現状では75点と考えている。
※その他、通学路の点検結果について、盛り土場所の点検結果について、災害時の避難場所の定員についても質問しました。

7人の議員が
登壇しました

町に 考えを 問う



一般質問

一般質問とは、議員が政策提言も含めて町政全般について質問するものです。

この議会日よりでは、議員本人が執筆(要約)したものを掲載しています。

くろさわかつひさ

黒澤克久議員が問う



アフターコロナ

JAちちぶ横瀬支店の利活用について

問 来年4月から官民で取り組むJAちちぶ横瀬支店の利活用ですが、どのような波及効果を期待しているのか。

答 副町長 横瀬でチャレンジしたいよこらば関係者や関係人口ネットワークが、町を訪れるときのターゲットの場所にしたい。ATM利用者や地域の多世代の方々が気軽に立ち寄れる場所にしたい。

教育現場の今後について

問 設楽教育長が考え思い描く、今後の教育について。

答 教育長 知・徳・体を育む、生きる力を着実に育むという学校現場での基本的な立場に変更はない。しかしながら、社会の変化により問題点が浮かび上がっているのも事実。横瀬町では9月初旬、各家庭とオンラインで授業等を実施し、多くの家庭とつながることができた。この結果を整理し、非常事態や学級閉鎖等であってもオンラインによって学校と家庭をつなげていくことができると考えている。これも思い描く学校風景の一つであると考えている。

あさみやすひこ

浅見裕彦議員が問う



住民の命を守ることを 最優先に！

問 住民の命を守ることに町として何ができるのか、命を守る方法について町としてできる手段は何か。

答 町長 基本的役割の下、感染防止と予防措置、ワクチン接種を行い、命に関わる困っている人を助けていく。

問 どの子にも行き届いた教育という、一人も取りこぼしを起ささないためのより細やかな取組は何か。

答 教育長 支援を必要とする児童生徒を教える教師に対して、授業の充実、一人一人の子供を生かす指導の在り方を授業を通して指導員に見てもらい、指導力の向上に努めている。

問 ヤングケアラーことばサーチの実態把握と今後の支援策は。

答 教育長 実態把握はなかなか難しく、生徒の様子を捉え変えられる感覚を持つ啓発の研修を行うとともに、様々な問題を抱える子供に対してケース会議等を行っている。ケアについて話せる人、困ったときに相談できる体制づくりに努めている。

サ
ー
チ

ヤングケアラー

援助を必要とする親族、友人その他の身近な人に対して、
無償で介護、看護、日常生活の世話をする18歳未満の者

よこぜ議会ナビ No.132

6

むかいよしふみ

向井芳文議員が問う



助け合いのまちを!

問 コロナ禍においての高齢者単身世帯への支援の現状、及び今後の取組は。

答 健康づくり課長 コロナ禍においても、訪問を行っており、様々な方法での見守り支援等を行っている。また、みんなで集える場づくり等も行っているが、コロナ禍でなかなか実施できない状況である。地域での見守りが重要であり、町としてもできる限りの支援を行っていく。

問 災害時に重要である自助と共助、その中心となる自主防災組織の充実が重要であり、自主防災組織同士やその他の各種団体を含めた連携が必要と考える。それらの連絡協議会等の設置はいかがか。

答 総務課長 本年3月に改訂した「地域防災計画」の中には、自主防災組織同士の情報や人的交流が深まるように「場・機会」の提供、ネットワーク網の構築に取り組むとあるので、協議会等の設置に関しては、区長会で諮ってみたいと考えている。

みやはらこ

宮原みさ子議員が問う



子供たちを守るためにどうする?

問 子供の養育費・不払いの解消を目指す取組について、養育費保証サービス保証料の補助はできないか。

答 子育て支援課長 養育費の支払いは親として当然の義務であり、ひとり親家庭の貧困問題の観点からも重要である。ひとり親家庭の経済的支援として医療費支給事業、児童扶養手当、就学援助事業を行っている。養育費の支援の取組を実施している自治体もあるが、養育費確保のための補助については、補助事業の公平性、住民ニーズの有無や他の自治体の情報を見ながら検討していく。

問 通学路の安全対策について、子供目線の安全マップの作成は。

答 教育次長 マップの作成は新たには考えていないが、児童・生徒が今後も安全に通学できるよう学校、PTA、学校応援団の見守り等、また不審者等の危険情報に対しても警察と情報を共有し通学路の安全を確保していく。

せきねおさむ

関根 修議員が問う



不安解消・安全確保の体制づくり

問 他県において通学路で児童の死亡事故がありました。日常での安全確保には通学時の交通規制等(危険個所の調査、把握、管理、計画等)交通行政との連携、財源が必要となるがどう考えるか。

答 教育次長 定期的な点検、特別な点検等を実施している。問題のある場所は一義的に教育委員会で確認し、把握した情報は関係各所と共有し、連携をしながら問題解決を図っています。

問 コロナ感染の増減が繰り返され、終息にはまだ数年かかる気がする。デルタ株は子供への感染拡大も予想され集団での対処法を長期的に考える必要がある。自治体の12%が休校、自主休校する児童がいる等報道もあり、不安を解消し安全確保の体制作りが必要であると思うがどう考えるか。

答 教育長 学校では学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアルに基づき対応している。今後も教育委員会では学校と連絡を取り合いながら対応していく。

おおののぶえ

大野伸恵議員が問う



法律ができましたね

問 プラスチック資源循環促進法が施行となります。町や広域市町村圏では、プラごみ削減にどう対応するのか。

答 町長 横瀬町はSDGsをうたっている。環境が守られることを実施していきたい。

問 副町長が中心となりDX情報技術変革を進めているが、どう住民の利益につなげていくのか。また、推進していく中で、地元事業者の活用をお願いしたいが。

答 副町長 Xは変革を表す言葉で、より良くなる行政、より広い人たちに提供するための技術導入と考える。テレワークやオンライン発信などの検証を行い、一環として町民へスマホへの補助金や教室を実施している。町と個人がよりつながっていくことを工夫したい。事業者が地元にいれば一緒に成長していきたい。

問 20年計画のマスタープランが作られた。この任期中に実現したいものは。

答 町長 兎沢町有地や駅中心の絵を描きたい。



表紙“クイズ de よこぜ”
こたえは……

「武甲山御嶽神社里宮」です

この神輿は明治14年に、横瀬全村民の寄付金により制作されたもので、御嶽神社の例大祭10月1日には、里宮から和田河原まで神輿の渡御があり、神事・祭が行われていました。しかし、関東大震災以後は中止されています。



ここにります

いつか復活するといいな～！

編集を終えて

一般質問者の多くが新型コロナウイルス対応について触れていました。令和2年度一般会計決算は、歳入において国庫支出金が国の補正予算で大幅に増額され、それらに伴い、歳出も関連事業で増えました。一方で、様々な行事が中止や縮小となり、人の交流が減っています。みんなが見て、関心を持ち、元気が出るような紙面作りに努めています。(Y・A)



よこぜ議会ナビ

2021年秋号(令和3年9月定例会)

No.132

発行：埼玉県横瀬町議会

〒368-0072

埼玉県秩父郡横瀬町大字横瀬 4545 番地

tel.0494-25-0119 fax.0494-23-9349

発行責任者：議長 若林想一郎

編集：広報常任委員会

委員長…浅見裕彦 副委員長…大野伸恵
委員…新井鼓次郎・宮原みさ子・黒澤克久・向井芳文

委員会から報告します

「将来を見据えた公共施設管理を！」

総務文教厚生常任委員会

今回のテーマは「横瀬町公共施設個別施設計画等」についてと「教育委員会報告」について。将来を見据えた公共施設管理を行っていることを確認しました。また、教育委員会報告では、コロナ禍における学校運営に関する質疑がありました。

「委員会付託の陳情を審議しました」

産業建設常任委員会

陳情第3号自治体から国へ意見書提出を要望する陳情では参考人にご出席いただき、陳情の記載内容、他の資源について等質疑を行いました。委員会としては陳情について採択することで決定しました。

「住民の安全確保に消防署東分署の消防ポンプ車を更新します」

秩父広域市町村圏組合議会

全員協議会（7月9日）では、議会運営（議会改革調査研究特別委員会中間報告、一般質問等）について検討しました。

令和3年第2回定例会（7月16日）では決算、補正予算、財産（消防ポンプ車）の取得等について審議を行い、認定及び可決しました。

議会を傍聴した方から感想をいただきました

「初めての視聴も 気軽に」

N・Aさん



傍聴ナビ

先日初めて議会定例会の様子を芦ヶ久保の活性化センターのモニターで視聴させていただきました。役場内の議場に傍聴に行くのは、何となく敷居が高く行けませんでした。いつも利用している場所でもあり、気軽に視聴することができました。町長さんのご挨拶、各委員会からの報告、一般質問の質疑応答等々、コロナ禍での大変さがうかがわれました。本当にご苦労さまです。また機会を見つけて視聴してみたいと思います。

次の定例会は

12月中旬 開会予定

本会議は
どなたでも
傍聴できます！



詳細は横瀬町議会ホームページをご覧ください
議会事務局 TEL 25-0119 にお問合せください



埼玉県議会に関する情報番組

テレビ埼玉にて放送中！

「こんにちは県議会です」(日曜日・午前10時～)